

Point

玄関、廊下、リビングなど、すぐに持ち出せる場所に置くようにしましょう

非常持出品・備蓄品チェックリスト

準備するものにチェックをしましょう。(非常持出品袋の保管場所: くつ箱横)

- 飲料水 (3日以上)
- 食料 (3日以上)
- 常備薬
- 中電灯
- ラジオ
- モバイルバッテリー (充電器)
- 予備の電池
- ヘルメット

Point

非常持出品袋には、持ち運んで逃げるための必要最低限のものを入れましょう。袋に入れるもの以外の数日分の食料や水等については、自宅に備蓄するようにしましょう

- 軍手
- マスク・消毒液
- ポリぶくろ
- マッチまたはローソク
- ティッシュ・タオル
- 備みがきセット

小さな子ども

- 母子健康手帳
- おむつ・おしりふき
- ミルク・ほにゅうびん
- だっこひも など

高齢者

- 折りたたみ杖
- 常備薬・紙おむつ
- 老眼鏡・お薬手帳
- 入れ歯・洗浄剤 など

ペット

- 迷子札・ペット手帳
- ペットフード
- エージ・リード・ペット用トイレ
- ペットの写真 など



その他のグッズは上のQRコードを読み込もう

- その他生活を送る上で必要なもの(メガネ・生理用品・髪ゴムなど)
- アルミブランケット・レインコート・生理用品・水がいらぬシャンプー・カイロ・扇子 (要)
- 写真データを保存したUSB・トランプ・本
- 【備蓄しておくもの(非常持出品袋とは別に保管)】
- 飲料水○本・簡易トイレ○回分・トイレトペーパー・ポリタンク・ランタン
- カセットコンロとボンベ・食料(バックごはん・缶詰・乾パン・野菜ジュース)○日分

自宅(築50年の一軒家)に津波の危険性がない家族
家族構成: 祖母・父・母・わたし・ペット(犬)

家族との連絡方法(安否確認の方法)を考えて、チェックしましょう

名前

連絡方法

お父さん

お母さん

わたし

おばあちゃん

災害用伝言版

災害用伝言ダイヤル

SNS()

ショートメッセージ

メール

公衆電話

いざという時に、家族などへ送るメッセージや伝言を考えてみましょう。

(例:【だれ】は、【どこ】へ避難しました。ケガもなく無事です。)

わたし・お父さん: 「〇〇(場所)」にいます。ケガは「有・無」です。
「〇日間・しばらく」帰れそうにありません。

お母さん: 「〇〇(場所)」にいます。ケガは「有・無」です。

おばあちゃんとペットは「〇〇(状況)」です。

災害用伝言ダイヤル伝言板とは



Point

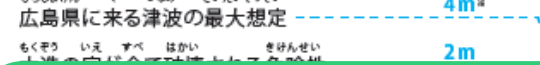
家族の安否や連絡する方法を考えて共有しましょう。また、いざという時に備えて、ツールの使い方や公衆電話の場所なども確認しておきましょう

コラム

南海トラフ地震津波にくり返しおそわれる可能性があります

陸に囲まれた瀬戸内海は12時間程度津波の影響があると考えられています。

津波の高さと被害



Point

メガネや入れ歯、持病の薬など、それがないと生きていけないものは用意しておきましょう。ペットも生きていくために必要な食べ物やトイレ等を用意しておくとともに、普段から、ケージに慣れさせておいたり、しつけをしておくようにしましょう